

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0002		固体廃棄物G記入欄				受付									
作業主管理G記入欄メモ	保管希望日時		2020年8月24日			(月)		8:30			承認		審査		作成		受付番号								
	作業件名		構内排水路清掃業務委託														2020/7/28								
	発生場所		第二土捨場南										2020/7/28		2020/7/28		2020/7/28								
	作業主管G		土木基盤設備グループ					監理員				TEL				調整後保管日時		2020年8月24日 8:30							
	元請会社							担当者				TEL				【保管時の指示事項等】									
	線量測定年月日		2020/4/9		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-213										
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率								
	1		コンクリートガラ			B 02 D A			5 m ³		1.5 μ Sv/h		1.5 μ Sv/h		無										
	2								m ³																
	3								m ³																
4								m ³																	
5								m ³																	
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																									
線量測定内容																									
測定日		2020年8月24日																							
測定No.		氏名		測定器		管理番号																			
1				ICW		F1-ICW-028																			
2																									
3																									
4																									
保管実績記入欄メモ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1		1		コンクリートガラ ①		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2020/8/24 8:10		5 m ³						1		
																	m ³								
																	m ³								
																	m ³								
																	m ³								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																									
※カテゴリ																									
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —													
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —													
			B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類												
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他												
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 —		15 —												
			C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —												
		D 伐採木			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —												
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																									
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	9:30		承認	審査	作成					
	作業件名	構内排水路清掃業務委託												
	発生場所	第二土捨場南						2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28				
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
メ モ	線量測定年月日	2020/4/9		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-213			
	No.	保管物名				※カテゴリ	①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	コンクリートガラ				B	02	D	A	5 m ³	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	無	
	2									m ³				
	3									m ³				
4									m ³					
5									m ³					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	-	08	-	0187
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/8/24 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)									
	発生場所	1号機周辺ヤード						2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/21		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-168	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
1	金属ガラ	B	01	D	B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
2	ケーブル類	B	08	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
3	不燃物その他(附着物有り金属)	B	10	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
4	不燃物その他(モルタル固化格納ドラム缶)	B	10	D	B	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報を記載。 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0188
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 9:00	4 m ²			1
	2	1	ケーブル類③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 9:00	0.5 m ²			1
	3	1	不燃物その他(附着物有り金属)③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 9:00	2 m ²			1
	4	1	不燃物その他(モルタル固化格納ドラム缶)③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 9:00	4 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機周辺ヤード					2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/21	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-186		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	6m3コンテナ : TN-42			① B ② 10 ③ D B	5.5 m ³	0.003 mSv/h	0.012 mSv/h	β 有	1 mSv/h
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	注: α 有、 β ・ α 有の場合、 α 線量情報を記載。 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。2)6m3コンテナ表面線量率 γ =0.003 mSv/h β 汚染無し。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0189
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(TN-42) ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/24 10:00	6 m ³		TN-42	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013111 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1F ウエルポイント改良工事										
	発生場所	2.5m盤エリア				2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28				
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL						
	元請会社				担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/7/10	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04			
	No.	保管物名			※カテゴリ	①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	アスファルトガラ			B	09	D	B	2.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2								m ²				
3								m ²				
4								m ²				
5								m ²				

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	08	—	0190
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアG	2020/8/24 8:05	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	9:30		承認	審査	作成
	作業件名	1F ウエルポイント改良工事							
	発生場所	2.5m盤エリア							
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員			
	元請会社					担当者			
	線量測定年月日	2020/7/10	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	2.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0191
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/8/24 9:40	2.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	10:30	承認	審査	作成					
	作業件名	1F ウェルポイント改良工事											
	発生場所	2.5m盤エリア				2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28					
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL							
	元請会社				担当者	TEL							
	線量測定年月日	2020/7/10	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04				
	No.	保管物名			※カテゴリ	①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	アスファルトガラ			B	09	D	B	2.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2								m ³					
3								m ³					
4								m ³					
5								m ³					

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0192
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/8/24 10:10	2.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木											
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8014598 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 除染設備点検								
	発生場所	大型機器点検建屋						2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28
	作業主管G	共用機械設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/20	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-091	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
1	キムタオル、ダンボール	A	01	D	B	0.5 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	ポリ袋・ビニールシート	A	02	D	B	0.5 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	活性炭	A	04	D	A	0.2 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	フィルター	B	10	D	A	0.1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	保温材	B	06	W	A	0.05 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0195
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2		ICW	F1-ICW-028	
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キムタオル、ダンボール ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 10:00	0.5 m			1
	2	1	ポリ袋・ビニールシート ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 10:00	0.5 m			1
	3	1	活性炭 ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 10:00	0.2 m			1
	4	1	フィルター ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 10:20	0.2 m			2
	5	1	保温材 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 10:20	0.05 m			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2020	—	08	—	0195

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0030

作業主管理	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	10:00	承認	審査	作成						
	作業件名	6T T/B天井クレーン点検手入工事(2019年)												
	発生場所	5号機 タービン建屋 屋上 ホットラボ空冷チラーエリア			2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28							
	作業主管G	1~6号機械設備グループ			監理員	TEL								
	元請会社				担当者	TEL								
線量測定	線量測定年月日	2020/7/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-3						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
		①	②	③										
		1	金属ガラ(空調用冷却コイル)	B 01 D A						0.6 m ²	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
		2	金属ガラ(鉄板)	B 01 D B						0.01 m ²	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無	
3	金属ガラ(閉止バルブ)	B 01 D B	0.01 m ²	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無								
4					m ²									
5					m ²									

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0196
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(空調用冷却コイル) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 9:20	1.5 m ²			1
	2	1	金属ガラ(鉄板) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 9:20	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	建築水対策工事							
	発生場所	旧事務本館構内							
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-51
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	土砂類	B	04	D	A	10 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0197
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアC	2020/8/24 10:30	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月24日		(月)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	車両整備業務								
	発生場所	構内整備工場						2020/7/28	2020/7/28	2020/7/28
	作業主管G	資材グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	148	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	金属ガラ		B	01	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			

注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0200
				2020/7/28
調整後保管日時		2020年8月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/24 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2020/7/29	2020/7/29	2020/7/29	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-51		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	土砂類		B	04	D	A	10 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0205
				2020/7/29
調整後保管日時		2020年8月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアC	2020/8/25 9:25	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	車両整備業務							
	発生場所	構内整備工場				2020/7/29	2020/7/29	2020/7/29	
	作業主管G	資材グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/16	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	148	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	不燃物その他	B	10	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	08	—	0219
				2020/7/29
調整後保管日時		2020年8月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	8 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/8/25 8:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	入退管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)								
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/27	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-108	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃:その他(ボード類)	B	10	D	A	2 m ²	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
	2	不燃:その他(屋根材)	B	10	D	A	2 m ²	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
3	不燃:金属ガラ	B	01	D	A	1 m ²	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0221
				2020/7/29
調整後保管日時		2020年8月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(ボード類) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 10:50	1 m ²			1
	2	1	不燃物その他(屋根材) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 10:50	1 m ²			1
	3	1	金属ガラ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 10:50	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ											
	モ											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	01 状態	02 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
				D:乾燥, W:湿気有				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)									
	発生場所	1号機周辺ヤード			2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30				
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/7/23	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-168			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンテナ 2019 SS-00530	B	13	D	B	3.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.2 mSv/h
	2	コンテナ 2019 SS-00534	B	13	D	B	4 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h
	3	コンテナ 2019 SS-00538	B	13	D	B	4 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h
4	コンテナ 2019 SS-00540	B	13	D	B	4 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.2 mSv/h	
5	2019 SS-00544 (7/24 堀川 公平)	B	01	D	B	5.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h	
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載。 1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2) 5基とも コンテナ表面線量率 $\gamma = 0.05$ mSv/h β 汚染 無。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0227
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(SS-00530) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 9:20	6 m ³		SS-00530	1
	2	1	6m3コンテナ(SS-00534) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 9:20	6 m ³		SS-00534	1
	3	1	6m3コンテナ(SS-00538) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 9:20	6 m ³		SS-00538	1
	4	1	6m3コンテナ(SS-00540) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 9:20	6 m ³		SS-00540	1
	5	1	6m3コンテナ(SS-00544) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 9:20	6 m ³		SS-00544	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機周辺ヤード					2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/23	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-166		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンテナ 2020 FU-00058			B 13 D B	4.5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h
2	コンテナ TN-66			B 01 D B	5 m ³	0.05 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.5 mSv/h	
3	2020 FU-00020 (7/27 堀川 公平)			B 01 D B	2 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h	
4					m ³					
5					m ³					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載。 1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2) 3基とも コンテナ表面線量率 $\gamma=0.05$ mSv/h β 汚染 無。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0228
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00058) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 10:10	8 m ³		FU-00058	1
	2	1	6m3コンテナ(TN-66) ⑫	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 10:10	6 m ³		TN-66	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00020) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/25 10:10	8 m ³		FU-00020	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機周辺ヤード					2020/7/30	2020/7/30		
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	7 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2	不燃物その他(附着金属/内容物固化ドラム缶)	B	10	D	B	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報を記載。
1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0229
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:20	6 m ²			1
	2	1	不燃物その他(附着金属/内容物固化ドラム缶)③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場			2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30			
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	紙・ウェス類	A	01	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	可燃物その他(トイ袋類)	A	04	W	B	1.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3	可燃物その他(混在可燃物)	A	04	W	B	1.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2)ビニール袋結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0230
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 11:10	1 m ²			1
	2	1	可燃物その他(トイ袋類)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 11:10	3 m ²			1
	3	1	可燃物その他(混在可燃物)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 11:10	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8014612 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日	(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)								
	作業主管G	建築設備建設グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/7/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-108			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃:その他	B	10	D	A	5 m ²	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0231
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 9:00	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	旧事務本館構内								
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	コンクリガラ	B	02	D	A	8 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0232
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/8/25 10:25	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有				
				履歴				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	建築水対策工事									
	発生場所	旧事務本館構内				2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30			
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者			測定器名	電離箱	管理番号			
								F1-ICWBL-051			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無			
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	金属ガラ	B	01	D	A	4 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
2						m ²					
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0233
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	入退域管理棟2建替工事						
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)						
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/7/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	Fi-ICWBL-108
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃:機器類・制御盤類	B 03	D A	3 m ²	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
	2	不燃:ケーブル類	B 08	D A	2 m ²	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
3				m ²				
4				m ²				
5				m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0234
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 10:00	3 m ²			1
	2	1	ケーブル類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	旧事務本館構内						2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ		B	01	D	A	4 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	08	—	0235
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 10:10	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015502 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F増設雑固体廃棄物焼却設備 本体設置								
	発生場所	増設焼却炉建屋								
	作業主管G	共用機械設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者			測定器名	NaIサーベイメータ	管理番号	F1-SC-135	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2	ケーブル類	B	08	D	B	0.5 m ³	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	-	08	-	0237
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 8:10	3 m ³			1
	2	1	ケーブル類③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 9:10	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	-
				06	-	07	-	08	-	09	-	10	-
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	-	15	-
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	-
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	-	04	-	05	-
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	-	04	-	05	-
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	-	04	-	05	-
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0007

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 各建屋水位測定業務他委託(2020)							
	発生場所	各タンクエリア							
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/7/22	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	FI-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	紙(紙・ウエス)	A 01	W B	0.05 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	ポリ袋(プラスチック・ポリ・ビニール類)	A 01	D B	0.02 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	ロープ	A 04	D B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	メジャー(可燃物その他)	A 04	D B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5	ウエス(紙・ウエス)	A 01	D B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0240
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実 績 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙(紙・ウエス) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.03 m ²			1
	2	1	ポリ袋(プラスチック・ポリ・ビニール類) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.02 m ²			1
	3	1	ロープ ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.01 m ²			1
	4	1	メジャー(可燃物その他) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.01 m ²			1
	5	1	ウエス(紙・ウエス) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.01 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③							
	6	ペットボトル	A	02	D	B	0.01 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	7						m ³					
	8						m ³					
	9						m ³					
	10						m ³					

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2020	—	08	—	0240

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	ペットボトル④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.01	m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 塩化ビニール類
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	11 不燃物その他
	C 難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	16 —
		01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	06 —
	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —

② 状態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	10:00	承認	審査	作成					
	作業件名	1F-1~4号機 各建屋水位測定業務他委託(2020)											
	発生場所	各タンクエリア					2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30				
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員		TEL						
	元請会社				担当者		TEL						
	線量測定年月日	2020/7/22	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	FI-ICWBL-70					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
		①	②	③									
1	採水器(透明塩化ビニール製)	B	05	W	B	0.1	m	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
2	採水器(ステンレス製)	B	01	W	B	0.1	m	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
3	採水器用ワイヤー	B	01	D	B	0.01	m	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
4							m						
5							m						

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0241
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-205
2		ICWBL	FI-ICWBL-148
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	採水器(透明塩化ビニール製) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:00	0.1 m			1
	2	1	採水器(ステンレス製) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:05	0.1 m			2
	3	1	採水器用ワイヤー ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:05	0.01 m			2
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015305 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日	(火)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F 共用プール燃料貯蔵ラック減容処理業務(その2)								
	発生場所	運用補助共用建屋			2020/7/29	2020/7/29	2020/7/29			
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/28	測定者		測定器名	ICS-1323	管理番号			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	難燃シート	C	02	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	HEPAフィルター	B	10	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	08	—	0242
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2		ICW	F1-ICW-028	
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート④	2 μ Sv/h	12 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/8/25 9:00	1.5 m ²			1
	2	1	HEPAフィルター③	5 μ Sv/h	50 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/8/25 10:15	0.5 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012908 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月25日		(火)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 通信機械室不要設備撤去								
	発生場所	GM-20(免震重要棟)					2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30	
	作業主管G	通信システムグループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者			測定器名	サーベーター		管理番号	
	F1-ICWBL-164									
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	3.45 m ²	2 μSv/h	4 μSv/h	β有	27 μSv/h
2	機器類・制御盤類	B	03	D	A	0.05 m ²	2 μSv/h	9 μSv/h	β有	90 μSv/h
3	ケーブル類	B	08	D	A	1.5 m ²	2 μSv/h	5 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
β線有 (コンテナ蓋開閉の対応は廃棄物受付側で実施する) 固体廃棄物G: 氏調整済み										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	08	—	0243
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	ケーブル類 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 10:35	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐 採 木											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012908 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 通信機械室不要設備撤去								
	発生場所	事務本館南付近ほか					2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30	
	作業主管G	通信システムグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/17	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-108		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ²	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
2	ケーブル類	B	08	D	A	0.5 m ²	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
3	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
4	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
5	木材類	A	03	D	B	1 m ²	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0244
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2		ICW	F1-ICW-205	
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 10:50	0.2 m ²			1
	2	1	ケーブル類③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 10:50	0.1 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 11:00	0.5 m ²			2
	4	1	プラスチック・ポリ・ビニール類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 11:00	0.5 m ²			2
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	蒸発濃縮装置撤去(仮称)									
	発生場所	蒸発濃縮装置3ハウス内					2020/7/30	2020/7/30	2020/7/30		
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-45	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	不燃物その他		B	10	D	B	18 m ³	10 μ Sv/h	100 μ Sv/h	β 有	10 mSv/h
2							m ³				
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
メモ	6m3コンテナ:3基										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	08	—	0245
				2020/7/30
調整後保管日時		2020年8月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ(ZK-02759) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/26 9:30	6 m ³			ZK-02759	1
1	2	6m3コンテナ(ZK-02774) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/26 9:30	6 m ³			ZK-02774	1
1	3	6m3コンテナ(ZK-02777) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/26 9:30	6 m ³			ZK-02777	1
								m ³				
								m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日	(水)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事					
	発生場所	Cエリア (GN-28・29) (GO28)			2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
	1	不燃物(コンクリートガラ)	B 02	D A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2				m ³			
3				m ³			
4				m ³			
5				m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0248
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/8/26 8:05	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A 可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	状 態	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013803 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事								
	発生場所	Cエリア (GN-28・29) (GO28)				2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物(コンクリートガラ)	B	02	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0249
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/8/26 8:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	状態	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業主管理	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事						
	発生場所	Cエリア (GN-28・29)(GO28)				2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	ICWBL	
						管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
		①	②	③				β ・ γ 線量率
	1	不燃物(ポリウレタ)	B	10	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h
記入欄	2					m ²		
	3					m ²		
	4					m ²		
	5					m ²		
	注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0250
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウレタ(不燃物付着)③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
①	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	C 難燃物		01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	D 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事							
	発生場所	Cエリア (GN-28・29)(GO28)						2020/7/31	2020/7/31
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	不燃物(ポリウレタ)	B	10	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0251
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウレタ(不燃物付着) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 9:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)							
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場				2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
記入欄	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	W B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2				m ³				
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載。 1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2) ビニール袋結露により湿気有り。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0252
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 9:30	5.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)							
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード				2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
G記入欄	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	ゴム類	C 01	W B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	ホース類	C 03	W B	1.8 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
メモ	3	難燃物その他(エフレック・PE管他)	C 04	W B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4				m ²				
	5				m ²				

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2) ビニール袋結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0253
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2		ICWBL	F1-ICWBL-53	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 11:15	1 m ²			1
	2	1	ホース類(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 11:15	3 m ²			2
	3	1	難燃物その他(エフレック・PE管他)(→H)④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 11:15	1.5 m ²			2
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0020

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	3u キヤスク取扱構内移送業務委託								
	発生場所	運用補助共用建屋					2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31	
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/28	測定者		測定器名	ICS-1323	管理番号	—		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③						
1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ³	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
2	防災シート	B	10	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
3	不燃シート	B	10	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0257
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:40	1 m ³			1
	2	1	防災シート③	5 μSv/h	30 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:40	1 m ²			1
	3	1	不燃シート③	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/26 9:40	1 m ²			1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検							
	発生場所	旧 企業棟						2020/7/31	2020/7/31
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/6/29	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-203	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物(ケーブル)	B	08	D	A	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h
2	不燃物(機器類)	B	03	D	A	4 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m			
4						m			
5						m			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0260
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/8/26 8:10	1 m			1
	2	1	機器類③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/8/26 8:10	2 m			1
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012908 - 0033

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2020年8月25日	(火)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F 通信機械室不要設備撤去								
	発生場所	GM-20(免震重要棟)			2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31			
	作業主管G	通信システムグループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	サーベーター	管理番号	F1-ICWBL-164		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A 01	D	B	1 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	B	0.3 m ²	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	3	可燃物その他	A 04	D	B	0.1 m ²	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	4	難燃シート類	C 02	D	B	0.2 m ²	2 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
5	難燃物その他	C 04	D	B	0.01 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無		

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0261
				2020/7/31
調整後保管日時		2020年8月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 11:00	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 11:00	0.3 m ²			1
	3	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 11:00	0.1 m ²			1
	4	1	難燃シート類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 11:00	0.2 m ²			1
	5	1	難燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/25 11:00	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	構内道路清掃業務委託							
	発生場所	暗渠関係				2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31	
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/28	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無
1	不燃物 土砂類	B	04	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.04 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	-	08	-	0264
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアC	2020/8/26 8:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	-
				06 -	07 -	08 -	09 -	10	-
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 -	15	-
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	-
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 -	04 -	05	-
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月26日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内道路清掃業務委託								
	発生場所	暗渠関係				2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31		
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/28	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物 土砂類	B	04	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0265
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアC	2020/8/26 9:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託								
	発生場所	暗渠関係						2020/7/31	2020/7/31	2020/7/31
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/28	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151	
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	① ② ③									
	1	不燃物 土砂類	B	04	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0266
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアC	2020/8/27 8:10	4 m ³			1
	1	2	土砂類 ③	5 μ Sv/h	40 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/27 8:10	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0120

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリア他外周堰排水弁設置工事								
	発生場所	B南エリア					2020/8/3	2020/8/3	2020/8/3	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-30
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	アスファルトガラ	B	09	D	A	2 m ³	0.005 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0271
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/8/27 9:00	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月28日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事								
	発生場所	Cエリア (GN-28・29)(GO28)				2020/8/3	2020/8/3	2020/8/3		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	A	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0273
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/8/28 8:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ												
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013803 - 0017

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2020年8月28日		(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事									
	発生場所	Cエリア (GN-28・29)(GO28)					2020/8/3	2020/8/3	2020/8/3		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	A	5 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m				
	3						m				
	4						m				
5						m					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0274
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/8/28 9:00	3 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0026											
作業主管理	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	8:30		承認	審査	作成												
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																			
	発生場所	Eエリア						2020/8/3	2020/8/3	2020/8/3											
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL													
	元請会社					担当者		TEL													
線量測定	線量測定年月日	2020/7/10		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35										
	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率									
		①	②	③																	
		1	不燃物その他(コンクリートガラ・土類)	B	10	D	B						5	m ³	0.001	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.012	mSv/h
		2	不燃物その他(コンクリートガラ・ポルト)	B	10	D	B						5	m ³	0.001	mSv/h	0.008	mSv/h	β 有	4	mSv/h
3	不燃物その他(コンクリートガラ・ポルト)	B	10	D	B	5	m ³	0.001	mSv/h	0.006	mSv/h	β 有	6	mSv/h							
4							m ³														
5							m ³														
メ モ	収納済みコンテナ3基 (No1 2019 NS-00146 No2 2019 NS-00232 No3 2019 NS-00240) 15tトラック1車で運搬																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0275
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	6m3コンテナ(NS-00232) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/27 8:50	6 m ³		NS-00232	1	
3	1	6m3コンテナ(NS-00240) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/27 8:50	6 m ³		NS-00240	1	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	Eエリア				2020/8/3	2020/8/3	2020/8/3			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/7/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無			
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率			
1	可燃物その他(紙・プラスチック)	A	04	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	2.1 mSv/h	
2	不燃物その他(コンクリートガラ・金属ガラ)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.004 mSv/h	β 有	1.5 mSv/h	
3	難燃物その他(ゴム・ゴムマット)	C	04	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.015 mSv/h	β 有	15 mSv/h	
4						m ³					
5						m ³					
メモ	収納済みコンテナ3基(No1 2019 NS-00132 No2 2019 NS-00175 No3 2019 NS-00210) 15tトラック1車で運搬										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0276
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月27日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	6m3コンテナ(NS-00175) ①②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/27 9:45	6 m ³		NS-00175	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年8月27日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	Eエリア					2020/8/3	2020/8/3	2020/8/3	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/7/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物その他(ボルト・金属ガラ)			B ① 10 D ② B ③	5 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h	
2	不燃物その他(コンクリートガラ・フィルター)			B ① 10 D ② B ③	5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	2 mSv/h	
3	不燃物その他(コンクリートガラ・金属ガラ)			B ① 10 D ② B ③	5 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	20 mSv/h	
4					m ³					
5					m ³					
メモ	収納済みコンテナ2基(No1 2019 NS-00246 No2 2019 NS-00707 No3 2019 NS-00736) 15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	08	—	0277
				2020/8/3
調整後保管日時		2020年8月27日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(NS-00246) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/27 10:30	6 m ³		NS-00246	1
	2	1	6m3コンテナ(NS-00707) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/27 10:30	6 m ³		NS-00707	1
	3	1	6m3コンテナ(NS-00736) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/8/27 10:30	6 m ³		NS-00736	1
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	D	伐採木	状態	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。